

令和4年度 市民納涼花火大会

1585（天正13）年、羽柴（豊臣）秀吉の命により、四国征討のため侵攻した小早川隆景勢に対し、西条市内の氷見高尾城を根拠地にして抵抗した天正の陣。同年7月17日同市野々市付近を主戦場に繰り広げられた総決戦で討死した金子備中守元宅以下、約600の宇摩・新居連合軍の将兵や禎祥寺の僧侶、林瑞を慰霊し、翌年の新盆には送り火として花火が上げられたと伝えられており、これが花火大会の始まりといわれています。

この伝統を継承するとともに、交流促進、地域活性化をめざして西条市観光物産協会が毎年、8月17日に喜多川の加茂川中堤防周辺で市民納涼花火大会を開催してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症のために2年間中止。今年は3年ぶりに約400年の伝統を持つ、夏の風物詩花火大会が復活します。午後8時から1時間、大玉や大空中ナイヤガラ、スターメインなどを打ち上げます。

日時： 令和4年8月17日（水） 20時から21時 荒天の場合中止

場所： 加茂川中堤防

花火数量： 約4,000発

主催： （一社）西条市観光物産協会 後援 西条市 西条商工会議所

※新型コロナウイルス感染症拡大状況によって緊急事態宣言やまん延防止等重点措置など、行政指導がある場合、中止する場合があります

【新型コロナウイルス感染症対策のお願い】

○以下のケースにあてはまる方は現場付近へのお出かけの自粛をお願いいたします。

- ・発熱、体調不良を感じる場合
- ・新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者になった場合
- ・過去 14 日以内に入国制限のある国・地域への訪問歴がある場合
- ・過去 14 日以内に入国制限のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある場合

○一極集中での密を避けるため、できる限り打上げ場所から離れた場所やご自宅での観覧をお願いいたします

○適切なマスクの正しい着用をし、大声を出さないようお願いいたします

○こまめな手洗い・消毒をお願いいたします

○人と人との間隔の十分な確保をお願いいたします

○マスクなしの会話や食べ歩きはご遠慮ください

○露店でご購入された飲食物はできる限りお持ち帰りください